

土砂災害に備える

～ 前兆現象を知り、危険から身を守ろう ～

台風や集中豪雨、長雨などで地盤が緩むと、土砂災害（がけ崩れや土石流、地すべりなど）が発生しやすくなります。自分の住む地域や頻繁に滞在する場所が土砂災害発生の可能性がないかについて、市防災マップ等で確認しておきましょう。

がけ崩れ

雨や地震などの影響によって斜面が突然崩れ落ちる現象



- 小石がパラパラと落ちてくる
- がけから水が湧き出ている



土石流

石や土砂が、集中豪雨などによって水と一体となり、下流へ一気に流れ出す現象



- 山鳴りがする
- 川の水が濁り流木が混ざる



地すべり

大雨などでゆるくなった斜面が、ゆっくりと斜面下方へ動き出す現象

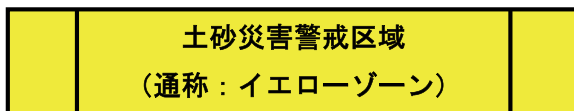


- 地面にひび割れや段差ができる
- 井戸の水が濁る



区域の指定

香川県が基礎調査を実施して、土砂災害のおそれがある区域等を指定しています。



土砂災害発生のおそれがあり、住民の生命や身体に危害が生じるおそれがある区域



土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域

- 土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域等を事前に確認しておきましょう。
- 上に記載する前兆現象や危険を感じたら速やかに避難しましょう。
- 早めの準備、明るいうちに避難しましょう。
- 避難所への避難ができない場合には、無理をせず建物の2階や家の中で、がけから離れた部屋などに避難しましょう。

